

奥沢地区の催し物ご案内

日時	内容	時間・場所等
7月5日(金)・6日(土)	さぎ草展 (身近なまちづくり推進協議会)	5日(金)10時半~16時・6日(土)10時~15時 両日とも奥沢区民センター本館で開催
7月7日(日)	中古衣料・古布回収	9時~正午 奥沢小学校西門前、各拠点
7月14日(日)・15日(月)	食で応援プロジェクト	14日(日)奥沢交和会館前・15日(月)東玉川地区会館 両日ともに10時~14時開催
7月27日(土)・28日(日)	奥沢交和会 納涼盆踊り大会	夕方~ 奥沢小学校
8月1日(木)	飯ごう炊はん(青少年奥沢地区委員会)	横浜市こども自然公園 青少年野外活動センター
10月12日(土)・13日(日)	奥沢文化祭	奥沢東地区会館・奥沢区民センター本館

※6月5日現在の情報で作成しています。詳細はお問い合わせください。

新しい年度になっての各所の顔ぶれをご紹介します。よろしくおねがいたします。

<p>奥沢まちづくりセンター</p> <p>青木：玉川総合支所区民課より異動してきました。どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>白石：精一杯頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。</p>  <p>奥沢あんしんすこやかセンターでは、高齢者だけではなく障がいのある方や子育て中の方などのご相談をお受けしております。いつまでも地域で暮らし続けられるように支援していきます。地域住民向けの講座などにも力を入れていき、地域の方との交流も取り組んでいきます。今後ともよろしくお願いいたします。</p> <p>本田所長 和田係長 保坂 青木 白石</p>	<p>奥沢あんしんすこやかセンター</p>  <p>上段左から 岡留社会福祉士、小山保健師、渡部社会福祉士、田中看護師、田島社会福祉士 下段左から 三浦社会福祉士、内藤管理者兼主任介護支援専門員、越智保健師</p>
---	--

河本所長 今年度より地域事務所所長になりました、河本です。どうぞよろしくお願いいたします。

奥沢地区社会福祉協議会

左から
奥沢地区担当 吉田・佐藤
玉川地域事務所所長 河本

奥沢中学校と東玉川小学校の副校長先生がわかりました

 <p>奥沢中学校副校長 有馬優紀子先生 この奥沢は温かく、つながりが強く、子供たちをみんなの支えで育てようとする地区だと感じています。その一員として力を尽くしたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p>	 <p>東玉川小学校副校長 鈴木健二先生 世田谷は初めて教員として着任した区なので、この地域に戻ってこれたことにとてご縁を感じています。今後とも地域の子供たちのために、一生懸命頑張りたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。</p>
--	---

〈寄付・募金報告〉～ありがとうございます～
2024年3月21日 匿名 281,665円
2023年度 累計額 342,686円
5月18(土)・19日(日)
奥沢駅前音楽祭 PR テント内募金箱 85,975円

皆様よりいただいたご寄付は、奥沢地区社会福祉協議会が行う、インボディ測定会やなかよし子どもスペースなどの事業に活用させていただきます。

【編集後記】 本号よりココロン編集担当者が変わり、リーダーを坂下、副リーダーを出井が務めさせていただきます。



発行：奥沢地区社会福祉協議会 東京都世田谷区奥沢3-15-7 奥沢まちづくりセンター内
本紙掲載の内容に関するお問い合わせは下記へお願いします。
Tel.070-3946-9796 e-mail: okscocoron@yahoo.co.jp



令和6年度の事業計画 決まる！

奥沢地区社会福祉協議会の令和6年度総会は、令和6年4月19日(金)に奥沢まちづくりセンター2階活動フロアで開催され、審議の結果、令和6年度の事業計画が決まりました。

令和5年度はコロナ禍も明けて中止となっていた事業も実施されるなど、徐々に地域活動が再開されてきた年となりました。令和6年度も、事業計画に基づき事業を展開することで、福祉のまちづくりを推進していきます。

【具体的な活動内容】

- | | |
|----------------|---|
| 1. 地区社協運営事業 | 総会・各委員会等の開催 |
| 2. 広報事業 | 年3回の「おくさわココロン」の発行及び「リーフレット」の適宜発行 |
| 3. 福祉啓発・健康増進事業 | ①奥沢地区祭礼への出展(かき氷・PR) ②インボディ測定会の実施
③新春奥沢地区まつりへの出展 ④奥沢駅前音楽祭への出展
⑤ココロン椅子の設置 ⑥成年後見制度関連のセミナー・相談会の開催 |
| 4. 福祉学習推進事業 | ①福祉学習の実施(奥沢小学校・東玉川小学校) ②小学生福祉体験見学会等の実施 |
| 5. 福祉活動団体賛助事業 | ①地域活動団体(7団体)などへの支援
②福祉活動団体などとの関係づくり・連携強化 |
| 6. 研修事業 | 推進員研修会を年2回開催(座学研修・バス研修) |
| 7. 子育て支援事業 | ①子育て事業関係者交流会への参加 ②子どもの居場所づくり(なかよし子どもスペース)
③三つ折りパンフレット「親子でいこ～よ」発行 |
| 8. 地域福祉支援事業 | ①食で応援プロジェクトの実施(7月と12月、ほか啓発事業ごと)
②食品配布の実施(通年・随時) ③「ご自由にどうぞ」の実施 |
| 9. 社協会費・歳末募金事業 | ①社協会費募集(通年受付)
②歳末たすけあい地域支えあい募金事業(11~12月) |

会長挨拶



大変な思いをしたコロナ禍も落ち着き、地域活動も以前に戻りつつあります。

私達、奥沢地区社会福祉協議会も令和五年度は一件を残し、ほとんどの事業を実施する事が出来ました。これも地域の皆様のご支援・ご協力、そして福祉推進員さんの惜しみない、活動の陰かと存じます。

令和六年度も従来通りの「健康」「障害者理解」に加え、二年前より始めた「食の応援」「こどもの居場所」などの事業を展開してまいります。世の中落ち着いたとは言え、物価高は止まりません。又「特別アラート」が出るという近年の気候変動の現実には弱者は疲弊しきりです。

社協は「困り事」が少しでもなくなり、必要の方に届くよう願って止みません。今少し高齢化で社会情勢が厳しくなる中、区では「まちづくりセンター・あんしんすこやかセンター・社会福祉協議会・児童館」の四者を共同体として、福祉の窓口として相談にあたっています。

私達住民も一緒に住みやすい福祉の町づくりをしていきたいものです。本年度も活動の中で繋がり、支えあいを暖めて参ります。皆様のご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

会長 小林 喜美江